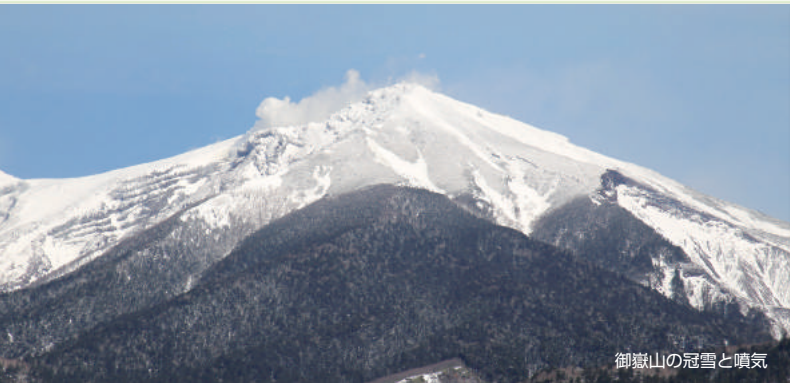


# 「冠雪活火山地域における 火山-雪氷複合災害と防災」



御嶽山の冠雪と噴気



安達太良山の沼ノ平火口

2017年3月31日(金) 午前9時～ 会場:新潟大学大学院自然科学研究科 2階 大会議室

参加費無料 どなたでもご参加いただけます。 主催:新潟大学災害・復興科学研究所

【問い合わせ先】 担当:片岡 新潟大学災害・復興科学研究所 複合・連動災害研究部門(火山複合災害)

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050 電話:025-262-7051 Fax:025-262-7050 E-mail:volcano.niigata@gmail.com



ニュージーランド・ルアペフ山、スキー場を流れた火山泥流



新潟焼山山頂の噴気

## プログラム

9:00～ 開会のご挨拶 福岡 浩(新潟大学災害・復興科学研究所長)	座長 卜部厚志(新潟大学災害・復興科学研究所)
9:05～9:15 「災害・復興科学研究所共同研究の紹介と シンポジウム趣旨説明」 卜部厚志(新潟大学災害・復興科学研究所)	11:00～11:30 「御嶽火山2014年噴火後に発生した降雨型・ 降雨融雪促進型火山泥流および周辺河川への 土砂流出の影響」 片岡香子(新潟大学災害・復興科学研究所)
座長 河島克久(新潟大学災害・復興科学研究所)	11:30～12:00 あだたら 「福島県安達太良火山における 火山泥流履歴説明と火山災害評価」 長橋良隆(福島大学共生システム理工学類)
9:15～9:45 基調講演「気象庁の火山業務について」 宮村淳一(気象庁地震火山部火山課)	12:00～12:15 「新潟焼山火山2016年噴火堆積物の特徴と 冠雪活火山における複合防災の視点」 片岡香子(新潟大学災害・復興科学研究所)
9:45～10:15 「御嶽山2014年噴火の磁気岩石学的解析と 水蒸気噴火の多様性」 齋藤武士(信州大学理学部地球学コース)	12:15～ 閉会のご挨拶 高橋 均(新潟大学・理事(研究・社会連携担当))
10:15～10:45 「御嶽火山2014年噴火における雪氷学的研究と 複合災害に備えた研究展開の必要性」 河島克久(新潟大学災害・復興科学研究所)	